

2022年2月20日 NO.57-8

《開会 午前10時30分》		－礼拝式順序－	
※は一同ご起立下さい。		司式	吉田謙牧師
		奏楽	K兄弟
前	奏		
礼拝への招き	エフェソの信徒への手紙 5 章 1 4 節		
挨拶			
※賛美	詩編歌 1 2 1 (1)		
祈	祷		
罪の告白			
静	思		
赦しの宣言			
平和のしるし			
－神の招き－			
照明の祈り			
聖書朗読	ヨハネによる福音書 1 1 章 3 8 節～4 4 節 (新約 1 9 0 頁)		
説教	「死に打ち勝つ命」		
祈	祷	吉田謙牧師	
静	思	－神の言葉－	
※賛美	5 1 0 (1) (讃美歌21)		
信仰告白	ウエストミンスター小教理問答 問 1 9 (週報裏面)		
十戒			
献金	T姉妹・T姉妹・S姉妹		
執り成し	吉田謙牧師		
主の祈り	(週報裏面)		
－感謝の応答－			
※頌栄	2 6 (讃美歌21)		
※祝福と派遣	吉田謙牧師		
※アーメン三唱	4 0 - 5 (讃美歌21)		
報告	礼拝当番 S 執事・K姉妹		
－派遣－			

※体調のすぐれない方は座席についたままで礼拝にご参加ください。

## 《罪の告白と赦し》

### 罪の告白への招き

司式 罪人である私たちを、神様はなお憐れみをもって招いておられます。  
ですから、今、私たちは、神様の御前に出るにあたって、  
自らの罪を、へりくだりと信仰をもって、神様に正直に告白いたしましょう。

### 罪の告白

司式 一同で罪の告白をいたします。

一同 憐れみ深い父なる神よ。あなたは、罪と過ちをありのまま告白し、  
悔い改める者の罪をすべてゆるしてくださるお方です。  
ですから私たちは、あなたの前にゆるしと憐れみを求めます。  
私たちは、自分のことを第一とし、心のすべてをささげ、  
全く純粋な思いで、あなたに愛をささげることができません。  
私たちは、自分自身を愛するように、隣人(りんじん)を愛することができません。  
他の人の才能や幸福をねたみ、喜ぶ者と共に喜ぶことができません。  
自分の悲しみだけで心がいっぱいになり、悲しむ者と共に悲しむことができません。  
私たちの正義は一貫していません。他の人には厳しく、自分自身には寛大です。  
謙遜になろうとしても、高慢が勝利してしまいます。  
私たちにまことの悔い改めと謙遜をお与えください。  
神と人へのまことの愛をお与えください。  
救い主イエス・キリストの御名によって祈ります。 アーメン

司式 しばらく目を閉じて、一週間の歩みを振り返り、それぞれ犯した罪を思い起こしましょう。そして、その罪を心から悔い改め、その赦しを神様に願い求めたいと思います。しばらく心静まる時間を持ちます。(40秒)

### 赦しの宣言

司式 「わたしたちすべてのために、その御子をさえ惜しまず死に渡された方は、御子と一緒にすべてのものをわたしたちに賜らないはずがありませんか。だれが神に選ばれた者たちを訴えるでしょう。人を義としてくださるのは神なのです。だれがわたしたちを罪に定めることができますでしょう。死んだ方、否、むしろ、復活させられた方であるキリスト・イエスが、神の右に座っていて、わたしたちのために執り成してくださるのです。」〔ローマ8章32節～34節〕  
それゆえ、あなたがたは罪ゆるされたことを信じ、平安でありなさい。

一同 アーメン。

### 平和のしるし

司式 神がキリストにあって私たちを赦してくださいました。  
私たちも互いに赦しあいましょう。  
主イエス・キリストの平和があなたがたと共にありますように。

一同 アーメン。

## 今日の集会

- ◇教会学校(オンライン併用) 9:30~10:15  
 〈司会〉 A神学生  
 〈お話〉 Y先生
- ◇成人学級 10:00~10:20
- ◇奉仕前祈祷会 10:20~
- ◇信仰懇談会 中止
- ◇青年会(オンライン併用) 13:00~

## 《前週統計》

祈祷会・求道者会・教会学校はネット併用で開催

2022/2/13		男性	女性	男児	女児	合計
集 会 統 計	礼拝	8	11	2	2	23
	祈祷会	1	0	1	0	1
	求道者会	1(4)	0(7)	0	0	1(11)
	オリフィス	—	—	—	—	—
	礼拝の恵み	—	—	—	—	—
	成人科	5	7	—	—	12
	幼稚科	3(1)	3(2)	0(0)	2(0)	2(0)
	小学生	—	—	1(0)	0(0)	1(0)
	中高生	—	—	0(0)	0(0)	0(0)
	礼拝	21,000				
献金		2,000				

## 今週の集会

- ◇祈祷会 2月23日(水) 午前10時30分~ オンライン併用 詩編の学び
- ◇相談日 2月23日(水) 午後2時~5時 牧師相談日
- ◇求道者会 2月24日(木) 午前10時30分~ オンライン併用(家庭集会と合流)

## 次週の集会 (2/27)

- ◇教会学校 〈司会〉 F先生  
 (ネット) 〈お話〉 A神学生
- ◇成人学級 〈担当〉 吉田謙牧師 午前10時~10時20分
- ◇礼拝 〈説教〉 吉田謙牧師「民のために死ぬキリスト」  
 〈聖書〉 ヨハネによる福音書 11章45節~57節  
 〈旧約聖書〉 簡易礼拝のため省略  
 〈新約聖書〉 簡易礼拝のため省略  
 〈讃美歌〉 詩編歌 121・513(21)・27(21)  
 〈司式〉 吉田謙牧師 〈奏楽〉 G姉妹  
 〈献金〉 T姉妹・S姉妹・T姉妹  
 〈礼拝当番〉 S執事・K姉妹
- ◇定期会員総会 礼拝後

## お知らせ

- ◇2月27日(日) 礼拝後に延期となった定期会員総会を開催いたします。コロナ禍にあるため、報告はできるだけ短くすませ、短時間で終了するよう配慮します。会員の方は、年報をよく読んで是非ご出席ください。
- ◇川瀬弓弦教師のハンガリー宣教のための自由献金を募ります。献金してくださる方は、受付にある献金袋でお願いします。
- ◇大阪府にまん延防止等重点措置が適用されているため、基礎疾患のある方や公共交通機関を利用して来られる方は極力自宅で礼拝を捧げるようにして下さい。また礼拝に出席する際には必ずマスクを着用し、一階でアルコール消毒をして下さい。また密集を避けるため基本的には一つの机に二人ずつ座るようにして下さい(家族は例外)。
- ◇ラジオ伝道番組「キリストへの時間」(ラジオ関西 558kHz 日曜日午前7時30分~45分)を聞きましょう。2月27日放送予定：瀬津省一先生(北神戸キリスト伝道所)

「与える幸い、受ける幸い」

### ◇掲示板

- \* Y神学生より礼状が届いています。
- \* 神戸改革派神学校より卒業式(オンライン併用)の案内が届いています。  
 日時: 3月8日(火) 午後1時30分~ オンライン → <https://youtu.be/fJyTKF4VrcM>
- \* 夫婦リトリート(オンライン)の案内が届いています。2月23日(水・祝) 10時~15時30分



\*全国学生会ニュース vol. 2 が届いています。参加費：15,000円

日時：3月15日(火)～18日(金) テーマ：「初めて恋をした日に聞く話」

講師：大宮季三先生(芸陽教会) 締切：2月28日(日)

## 2月の祈祷課題

- ①信教の自由のために。 ②会員総会のために。 ③闘病中の方々を覚えて。  
④愛する者を天に送り、悲しみの中にあるご遺族のために。  
⑤結婚された兄弟姉妹のために。  
⑥川瀬弓弦先生のハンガリー宣教のために。 ⑦但馬みくに伝道所の新会堂改修工事のために。  
⑧滋賀摂理教会の牧師に就職された金原堅二先生のために。 ⑨関西地区伝道協議会のために。  
⑩神学校のために。 ⑪求道者の方々を覚えて。 ⑫川島利子姉妹のために。  
⑬新型コロナウィルス感染症予防のために。 ⑭年間教会標語「教会に生きる喜び」  
⑮豪雨災害、大阪北部地震、北海道地震、熊本地震、東日本大震災の復興のために。  
⑯滋賀摂理教会・千里山教会・園田教会・神戸長田教会・恵泉教会・板宿教会・南与力町教会のために。  
⑰2月生まれの方のために。

## 今月の掃除当番 H姉妹、M姉妹

### 【本日の聖書日課のテーマ】「いやすキリスト」

旧約聖書 列王記下4章18節～37節：エリシャのいやし

新約聖書 マルコによる福音書2章1節～12節：中風の人のいやし

主イエスは多くの人々を癒されました。福音書が記す伝道の旅において、「いやすキリスト」の記述がかなりの比重を占めていることは明かです。しかし本テキストの特殊性は、中風の人を癒したことでなく、癒しに先立って、罪の赦しが宣言されたことです。マルコによる福音書全体の中で、主イエスが人に向かって「あなたの罪は赦される」と告げるのはこの箇所だけです。では、この場面に登場する中風の人だけが幸運にも罪の赦しにあずかったのでしょうか。決してそうではありません。彼が受けた赦しの宣言を通して、主イエスが病んだ人を癒し、悪霊に憑かれた人から悪霊を解放し、聞こえない人を聞えるようにした時、それが何のためであり、何を現しているかが、より一層はっきりしたのです。主イエスはあらゆる業を通して、「時は満ち、神の国は近づいた」という福音を告げておられます。神の恵みによる支配を現しているのです。罪の赦しを、“天国行きの切符を取得する”というような、純粹に法律的な次元の用語にしてはなりません。罪赦されるとは、破壊された関係が再建されて、孤立していた者が神によって健やかな関係の中に引き戻される、ということでもあるのです。ある意味、中風の人が、彼をなんとか助けようとする友たちに運ばれ、主イエスの前に置かれているということ自体が、彼の罪が赦されているということのしるしになっているのです。この場面そのものが、神の国（神の恵みによる支配）のしるしです。

それにしても、主イエスがいきなり「あなたの罪は赦される」という大胆な発言に及ぶというのは尋常ではありません。いったい何がそうさせたのでしょうか。それはやはり四人の男たちの行為でしょう。家に入ることができなければ普通はあきらめるものです。しかし、彼らは屋根をはがして穴をあけてしまうのです。これはどう見ても社会的常識を逸脱する行いであって、やり過ぎです。しかし「信仰」ゆえに彼らは一線を越えたのです。主イエスは一線を越えて自分に迫ってくる人間に滅法弱いのです。近づいてきてはいけなはずの重い皮膚病の人が自分のもとにひざまずいた時、主イエスは手を伸ばしてその人に触れ、「よろしい。清くなれ」と言われました(1:40以下)。世の中が“秩序を守る”と称して引く境界線を突破し、捨て身で人が近づいて来る時、主イエスはその人に神の国の到来を宣言するために、御自分もまた一線を大きく踏み越えるのです。たとえそれが波紋を巻き起こし大騒動になり、自分の身に危険を招くことになっても、社会が幾重にも引いた分離の線を越えて、神の恵みによる支配を言葉と業とで現してくださるのです。

## ウエストミンスター小教理問答

- 問19 <sup>ひと</sup>人が<sup>だらく</sup>墮落した<sup>じょうたい</sup>状態の<sup>ひさん</sup>悲慘とは何であるか。
- 答 <sup>ぜんじんるい</sup>全人類は、<sup>だらく</sup>墮落によって<sup>かみ</sup>神との<sup>まじ</sup>交わりを<sup>うしな</sup>失い、  
<sup>かみ</sup>神の<sup>いか</sup>怒りと<sup>もと</sup>のろいの下にあり、また、そのために  
この<sup>よ</sup>世のあらゆる<sup>ひさん</sup>悲慘と、<sup>し</sup>死そのものと、<sup>えいえん</sup>永遠の  
<sup>じごく</sup>地獄の<sup>ばつ</sup>罰とをまぬがれないものとされている。
- =====

## 十 戒

- わたしは<sup>しゅ</sup>主、あなたの<sup>かみ</sup>神、あなたをエジプトの<sup>くに</sup>国、  
<sup>どれい</sup>奴隷の家から<sup>いえ</sup>導き出した<sup>みちび</sup>神である。
1. あなたには、わたしをおいてほかに<sup>かみ</sup>神があってはならない。
  2. あなたはいかなる<sup>ぞう</sup>像も<sup>つく</sup>造ってはならない。
  3. あなたの<sup>かみ</sup>神、<sup>しゅ</sup>主の名をみだりに<sup>とな</sup>唱えてはならない。
  4. <sup>あんそくび</sup>安息日を<sup>こころ</sup>心に<sup>と</sup>留め、これを<sup>せいべつ</sup>聖別せよ。
  5. あなたの<sup>ちちはは</sup>父母を<sup>うやま</sup>敬え。
  6. <sup>ころ</sup>殺してはならない。
  7. <sup>かんいん</sup>姦淫してはならない。
  8. <sup>ぬす</sup>盗んではならない。
  9. <sup>りんじん</sup>隣人に関して<sup>かん</sup>偽証してはならない。
  10. <sup>りんじん</sup>隣人の<sup>いえ</sup>家を<sup>ほつ</sup>欲してはならない。
- =====

## 主の祈り

<sup>てん</sup>天にまします<sup>われ</sup>我らの<sup>ちち</sup>父よ、  
ねがわくは、み<sup>な</sup>名をあがめさせたまえ。  
み<sup>くに</sup>国を<sup>きた</sup>来させたまえ。  
み<sup>てん</sup>こころの<sup>てん</sup>天になるごとく、<sup>ち</sup>地にもなさせたまえ。  
<sup>われ</sup>我らの<sup>にちよう</sup>日用の<sup>かて</sup>糧を、<sup>きよう</sup>今日も<sup>あた</sup>与えたまえ。  
<sup>われ</sup>我らに<sup>つみ</sup>罪をおかす<sup>もの</sup>者を、<sup>われ</sup>我らがゆるすごとく、  
<sup>われ</sup>我らの<sup>つみ</sup>罪をもゆるしたまえ。  
<sup>われ</sup>我らを、<sup>あく</sup>こころみにあわせず、<sup>すく</sup>悪より<sup>だ</sup>救い出したまえ。  
<sup>くに</sup>国と<sup>ちから</sup>力と<sup>さか</sup>榮えとは、  
<sup>かぎ</sup>限りなく、なんじのものなればなり。アーメン。